



明日をきり拓く

くさぶえ

第149号

2019.4.15



適用範囲 ● 社会福祉支援事業所 (B型) ● 生活介護事業所
 草笛共同作業所 ● かがやき
 はまおか作業所 ● ウェルくさぶえ
 はまおか作業所つばき作業場 ● 障害支援施設
 だいたう作業所 菊川寮



菊川寮～春を感じに～

発行 社会福祉法人 草笛の会

〒437-1521 静岡県菊川市上平川7の1
TEL (0537) 73-4665 FAX (0537) 73-5337

<http://kusabuenokai.org/>
E-mail swc-kusabue@mail.wbs.ne.jp



ごあいさつ

社会福祉法人草笛の会
理事長 鈴木吾朗

春の訪れを身体で眼で強く感じ躍動感を覚えるようになり新年度を迎える事が出来ました。皆様方におかれましてはご健勝の事とお喜び申し上げます。日頃草笛の会の運営には温かいご指導・ご協力を心より御礼申し上げます。

今年度は248番目と言われる譲位による改元という大きな節目になりました。年号も発表されましたが大化から始まり世の中の災害・喜び事で元号が変わってきたとのことです。すが明治・大正・昭和・平成と天皇の在位ごとに定着し今回今上天皇から譲位されました「令和」は直ぐには慣れないものの人々に浸透してゆくことかと思えます。

「令和」にあやかり草笛の会も飛躍の年にしてまいりたいと思えます。さて、昨年度の事業の事ですがグループホームの火災に備え消防法の改正もありたかはその家・コロボックルの家・春日の家・つちはしの家のスプリンクラーの設置をさせていただきました。彼

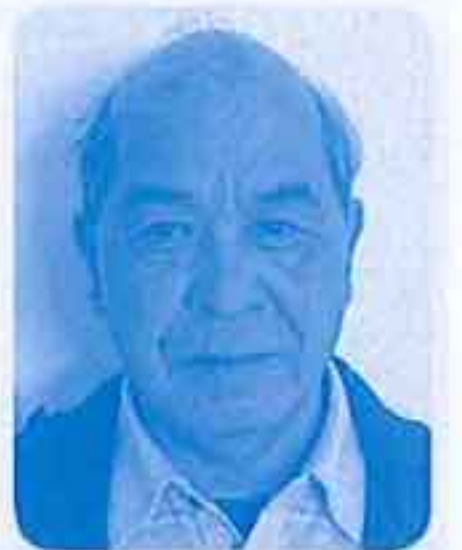
れることとなります。地域に溶け込み共生するの思いで行ってきた事業ではあります。地域の皆様の温かいご理解とご協力無くして出来ることではないと感謝申し上げます。

先季刊誌でお話ししたグランドの芝生化も残りの作業に入り4月中には芝張りも終わり7月頃には使用できると予想されます。その頃にはお披露目をしたく思っておりますので有効活用していただけますようお願い致します。

夏の祭典ですが皆様のご意見ご要望を参考に昨年の猛暑がこれからは異常ではなく通常化して行くのではないかと予想され、開催日の変更を令和元年9月28日(土曜日)を考慮しております。この事業はボランティアの多くの皆様無くしてできない事業でありますので、諸般の事情をお汲み取りいただき今までどおりご支援ご協力をお願いいたします。挨拶とさせていただきます。

平成22年4月に小規模模産施設つばきの家(旧御前崎町)と草笛作業所と統合し「つばき作業場」に変更し草笛の会の仲間となりましたが、グループホームが近くに無く親御さんの強い要望で今年度の事業として建設を計画しております。平家建てで定員5名・ショートステイの機能も備えたものです。国の補助金待ちですが建設できれば旧御前崎・浜岡・大東・大須賀・小笠・菊川と整備さ

「令和」は万葉集の梅花の歌の書下ろし「初春の令月にして気淑く、風和ぎ梅は鏡前の粉を披き欄は珮後の香を薫らす」から引用、意味は「人々が美しく心を寄せ合う中で文化が生まれ育つ」そうなので



家族と共に

だいたい作業所
家族会会長 太田 稔

弟(修)は、終戦後の昭和22年12月に生まれ、現在71歳になります。だいたう作業所の所長を始め、職員の皆さん、利用者の皆さんの心遣いや御協力のお陰で毎日、喜んで通所しています。

なってきました。私は高校卒業後、4年間、東京で過ごしていましたが、自宅に戻り、父親の木工業を手伝うことになりました。弟(修)の母親に対する行動が多くなってきたので、民生委員に相談し、富士市の「富士見学園」に入所(入寮)することになりました。担当の先生、利用者とはとても良い人達で本人(修)も安心し、預けることにしました。母親と時々、会いに行った時も落ち着いていたので安心してました。6年間を過ごした

工所は、事業を辞めるところが多く、弟(修)は精神的に不安定になり母親に再び当たる事が多くなってきました。そして、草笛共同作業所に通所することになり、精神的に安定し喜んで通うようになりました。

弟(修)が生まれた時は、数時間も産声を上げなかつたと、母親から聞かされています。そのため、片方の目の視力はほとんど無く、白くなっています。また、知的障害が見られるようになったと言われています。それでも、当時「いじめ」は無く、近所では、同じ年頃の子供たちが多く、一緒に小学校、中学校と通っていました。中学

その後、自宅に戻り、以前の木工所(個人)で働かせてもらったり、父親の木工所で手伝うようになりました。その後、父親が体調を崩し、私は5年ほど木工業を続けましたが、木工業が不景気になり、取引先の会社(工場)が倒産し、大変になったので会社勤めをすることにしました。この頃、周りの木

平成9年になると、だいたい作業所に通所するようになりました。作業所では、所長さんを初め、職員の皆さんや利用者の方々の協力のお陰で、毎日、喜んで通所しています。母親も安心し、ほんとうにありがたいと思っております。父親は平成7年に亡くなり、母親は平成17年に亡くなりましたが、弟(修)は自分の事は自分でするようになり、洗濯、自分の買い物(牛乳パ

弟(修)が20歳ぐらいになつてきたときから、母親に何か都合の悪いことが起きると物を投げたり、バタバタとするようになって、母親を困らせるように

体が元気なうちは、だいたい作業所にお世話になりたいと思いますのでどうか宜しくお願いいたします。

体が元気なうちは、だいたい作業所にお世話になりたいと思いますのでどうか宜しくお願いいたします。

陶芸

ふれんずつばさ 指導員 土井千里

週刊プログラムのひとつに陶芸があります。火曜日に陶芸講師の指導のもと、地域からはボランティア・民生委員の方々に参加していただき取り組んでいます。

平成30年度での活動は、「水の中にいる生き物」「古代文明」と子供たちの意見を聞きながら2つのテーマを決めテーマに沿った世界を作り上げることができました。

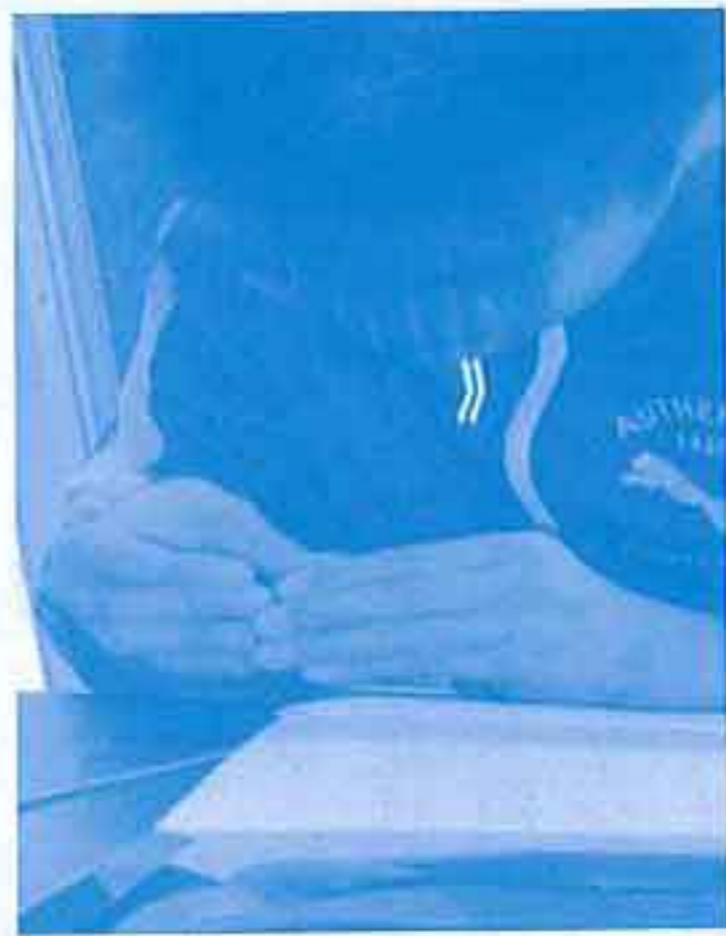
「水の中の生き物」では、水中で泳ぐ魚等を図鑑で調べたりしながら、細かく表現豊かな作品が完成し、法人の夏の祭典に展示することができました。

「古代文明」では、ピラミッドを主に作り、小さく形成した粘土をピラミッドの形になるように積み上げていく工程を共同作業で行いました。ピラミッドになるように積み上げていくのが難しく苦戦し何度も作り挑戦。作業している際、「昔の人はなぜこんな難しいお墓を作ることができたのか？」よ

く作ることができたね。」と子どもたちの疑問や興味を示す場面もたくさんありました。苦勞しましたが、味のあるピラミッドの完成と、砂漠を歩くラクダ、モアイ像が完成したので展示したいと思います。

1年間の陶芸活動の中で、テーマに沿って個々に課題を見つけ、取り組み、やり遂げる。さらに次の課題を見つけて進めることが充実感や、達成感を味わい、粘土に触れるだけでなく、作品の色を決め色付け作業まで取り組みました。個々に作った作品や共同作業で作った作品を完成させた時の子どもたちの表情は輝いています。

又、作品を作ることだけではなく、基本的な生活態度、始めと終わりのあいさつ・準備・片付けにも重点を置き進めてきました。この1年で少しづつですが、コツコツと行い続けることで習慣となり行動も変わってきています。



〜思ふ主の日帰り旅行〜

ウエルくさぶえ 生活支援員 椎名 浩之

私たちウエルくさぶえ一行は、平成30年11月9日(金)に、兼ねてより指折り数えて楽しみにしていた日帰り旅行に行つて参りました。

利用者さんと職員が全体会の話し合いの末に決めた行先は、有名な「富士山世界遺産センター」の見学と、「伊豆ブルーパーク」での昼食と「ジャンボ干物センター」にてショッピングという内容になりました。

慣れないながらも、上司や先輩方に教わりながら旅行会社の方との打ち合わせを繰り返し、この企画は進行していき、行先が決まれば、あ



とは参加人数や車両の調整・確認が必要になり、ご家族の皆様にも何度も確認のお電話をさせて頂き、多大なるご協力を得る事が出来ました。

当日の空は生憎も雨模様で残念な天候となりましたが、利用者さんやご家族の皆さんも、「こればかりは仕方ないよね!」「日程は昨日今日決めたわけじゃないもんね。大丈夫だよ!」と、笑顔で優しい言葉を掛けて下さり、旅行の計画に携わった職員からすると、申し訳ない思いでいっぱいだった為、本当に心から救われる思いでした。

「富士山世界遺産センター」では、出来たばかりの施設で、きれいな外観に参加者の皆さんが興味深く展示物を見学し、感嘆の声を上げていました。最上階に上がるまでの道

になっており、薄暗い室内の壁際には富士山の歴史や登山する人々、雲海などの音声を交えた映像が映し出されています。それを見ながらゆっくり進むため、ただ見学しているだ

けに留まらず、さな

がら私達

も同様に

登山をして

いるような

錯覚を覚え

ました。中には薄暗いのが苦

手な方や、歩行が困難な方な

どもいらつしやり、必要に応じ

てエレベーターを使って最上階

まで上がられる方もいました。

その最上階のフロアーから

見える大きなガラス張りの二室

からは、晴天ならば富士山の

大パノラマが望める!! :予

定だったので、生憎の雨天

による曇り空で、全く見る事

が出来ませんでした。いつか必

ず見たいものです。

それでも、皆さんがそれぞ

れ思い思いに旅行を楽しんでい

る様子や笑顔を見る事ができ、

我々職員も同様に嬉しい気持ち

でいっぱいになりました。

帰り際の「ジャンボ干物セン

ター」で、美味し物を買って食

べたり、お土産を買うなどし

て、この旅行のクライマックス

を迎えました。皆さんのおか

げで楽しい旅行を無事終える

ことができ、心から感謝致し

ます。

本当に有難うございました。



だいたう作業所 日帰り旅行

だいたう作業所 生活支援員 勝澤 真寿美

3月8日(金)にだいたう作業所では、愛知県の新見南吉博物館、フライトオブドリーム(セントレア空港)の見学に利用者20名、父兄7名、職員2名総勢29名で行ってきました。

草笛の会の行事の中でも非常に楽しみにしているイベントなので、行く前は「今年は何処に行くのかね」と会話が盛り上がりつつありました。行先の案、日程の話が出るまで待つてましたと言わんばかり、皆目を輝かせて話を聞き行く先を決めました。

当日は先日まで天候不良でしたが、快晴の旅行日和となりました。遅刻者もなく、一人で座る人、気が合う人同士で座る人、家族と座る人各々で座席を決め出発しました。最初の目的地では絵本の「こんぎつねが有名で説明を受けると「知って

る。」と言う人もあり、絵を見たり、記念のスタンプを押したりと回りました。愛知県半田市常滑にて昼食になり大きなエビフライに皆驚

き大満足でした。次は皆が楽しみにしていた、フライトオブドリーム見学、空港内のエスカレーターに乗り移動、エスカレーターも空港使用で、段差のなくつまずきがなく安心して乗れました。チケットを機械にかざして入場、再入場するには手の甲にスタンプを押してから出る等、初めての体験をすることがありよい機会となりました。中には大きなジャンボジェット機があり皆見上げて「大きいね、すごいな。」と発言、室内が色とりどりの模様が流れるようになると「きれいだ。」皆声を上げました。お土産を買う時は各々買っていく人を思いながら選び、「これでいいかな。」と聞いてきたり優しさが伺えました。車中ではカラオケを歌ったり、聞いたり各々の楽しみ方で過ごし、無事故もなく帰路に着きました。今回は日程、行先が慌ただしく決まっ

てしまった中、参加してくれた御家族皆様誠にありがとうございました。職員として仲間の良い思い出作りに参加させて頂き、ありがとうございました。

御家族皆様誠にありがとうございました。職員として仲間の良い思い出作りに参加させて頂き、ありがとうございました。



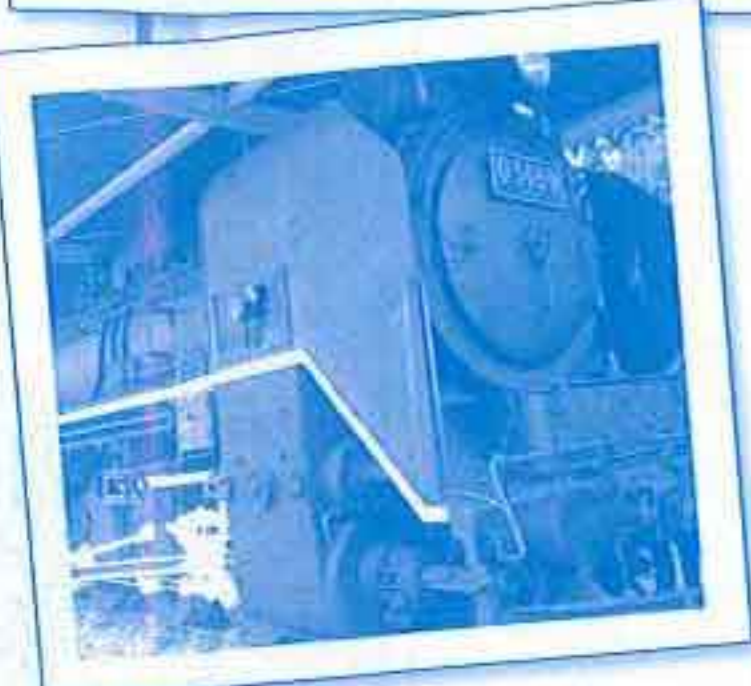
はまおか作業所 つばき作業場 日帰り旅行

はまおか作業所・つばき作業場
職業指導員 笠原 慶徳

昨年の11月19日、はまおか作業所・つばき作業場の仲間たちが毎年楽しみにしている日帰り旅行が行われました。今年行き先は、豊橋総合動植物公園「のんほいパーク」です。行きの車内ではレクリエーションとして、のんほいパークとはまおか・つばきに関するクイズや、女性職員の手作りリースを掛けたビンゴゲーム(クリスマス前ということで大気すぎる方がチラホラ…)、恒例のカラオケ大会と大盛り上がり！ 現地はあいにくの小雨模様でしたが、のんほいパークは屋内展示物も多く、仲間たちは皆思い思いの場所へ行き、楽しむことが出来ました。中には、遊園地のアトラクションをすべて制覇したグループも！ 帰りには「また来た



いな」や「来年は皆どこへ行くか」の声も聞かれ、支援者として大変嬉しく思いました。今年の旅行でも仲間たちはもちろんのこと、ご家族の皆様とも楽しい時間を過ごすことができました。したのも、日頃からの皆様のご協力のおかげと、心より感謝しております。本当にありがとうございました。これからもよろしくお願ひ申し上げます。

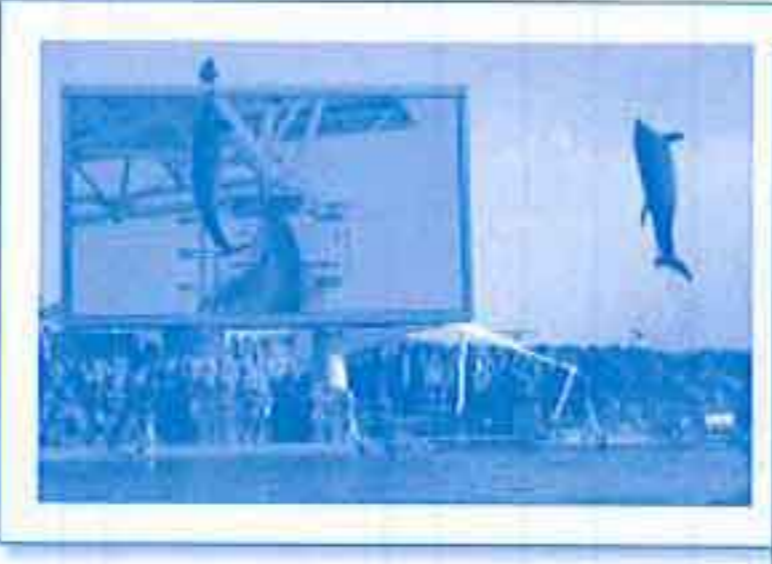


かすが秋の旅行

かすがサービス管理責任者 小杉 恵美子

12月1日、比較的暖かな日差しのもと「名古屋港水族館」へ行ってきました。昨年度、インフルエンザ流行のため、残念ながら旅行を中止したため、今年はいつもの上この旅行を楽しみにしている様子が日に日に高まってきました。

バスに乗り込み、気分も最高潮。行きのバスではクイズを楽しみ、頭の体操。名古屋港に到着し、まずは昼食。きしめんおいしかったね。そして待ちに待った水族館。広さが日本で一番ということ



で、たくさん魚たちが泳いでいて、野外のイルカショーはスタンドで見ても迫力に圧倒されました。広くて時間内に全て見ることはできず、ちょっと心残りがありながら、帰路につきました。帰りのバスではフライングデングドリーを見て、かすがに到着するまで水族館気分を味わうことが出来ました。怪我もなく、楽しく行つてくることが出来、また、たくさん父兄の方にも参加していただきありがとうございました。

新春の熱田神宮へ初詣の旅

草笛共同作業所サービス管理責任者 小澤 充

今年度の日帰り旅行は初詣を計画し、3つのプランから利用者さんを選択して頂きました。行先は愛知県の熱田神宮です。

1月18日、晴天に恵まれ東名高速をバスは一路西へ。県境のトンネルを超えると気分も高揚し、車中のカラオケ大会も熱を帯びていきました。

熱田神宮では広い境内を散策しながら本殿を目指します。途中、神宮の歴史が書かれた大きな看板が目に入りました。本殿前には平日にも関わらず参拝客が多く、行列が出来ていました。列に並びながら「何を願ひしようか」「お賽銭はいくら出せばいいの?」と、嬉しそうな声があちらこちらから。皆さん思い思いに参拝をすませました。

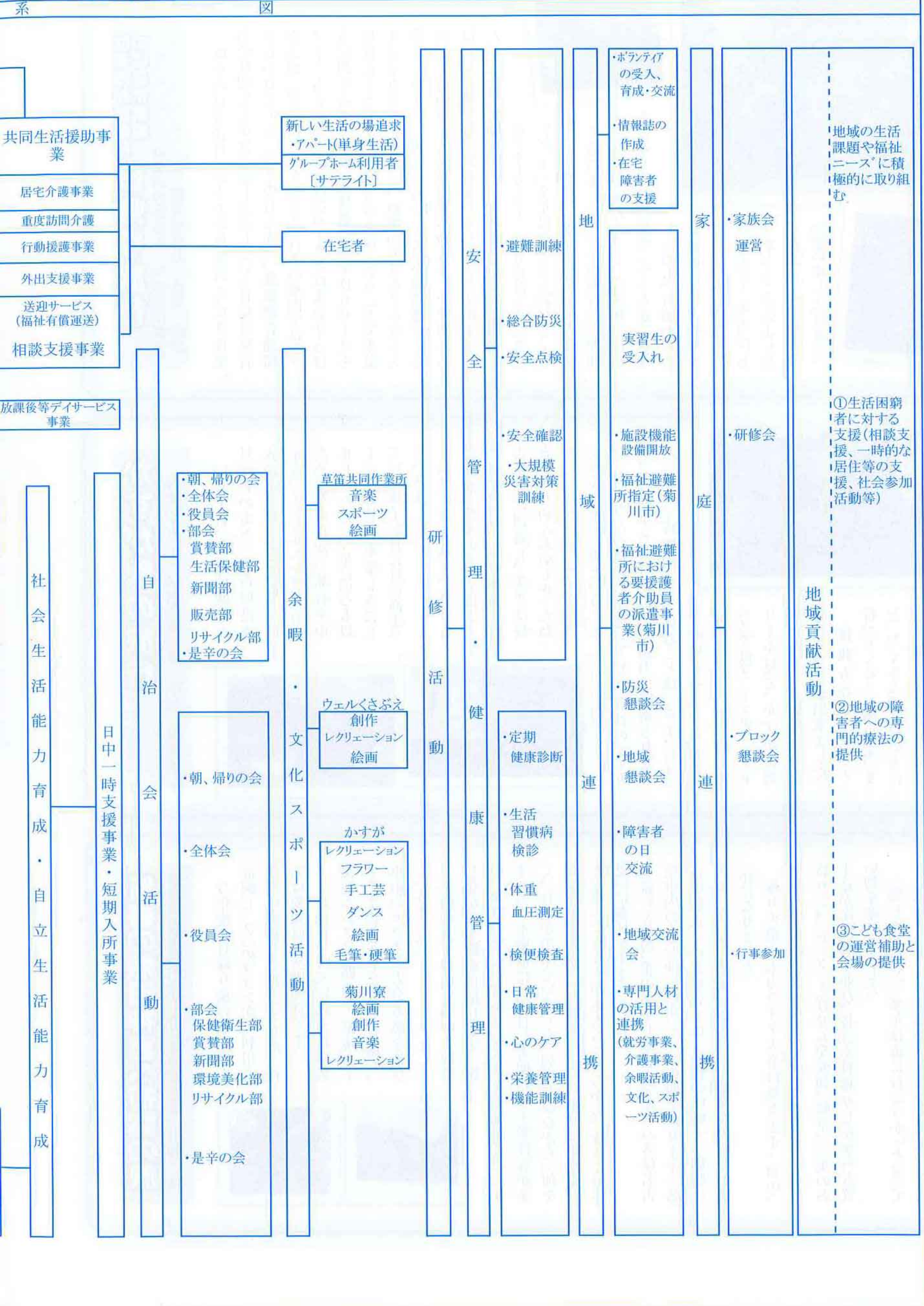
続いて旅の一番のお楽しみ昼食です。バスは名古屋市内の中心部に向かってビルの間を走ります。名古屋駅近くの食事処では、名物の味噌カツ御膳に舌鼓。きしめんやお刺身もついた豪華な内容でお腹一杯になりました。

帰りの道中もカラオケ大会は続きます。途中、伊勢湾岸自動車道の刈谷ハイウェイオアシスに立ち寄りショッピング。えびせんや愛知、岐阜、三重のお土産が所狭しと並び、皆さん目移りしながらも買い物を楽しみました。

「楽しかったね」「来年は東に行こうか」と帰ってきてからも、旅行の話題が尽きない大満足の二日となりました。

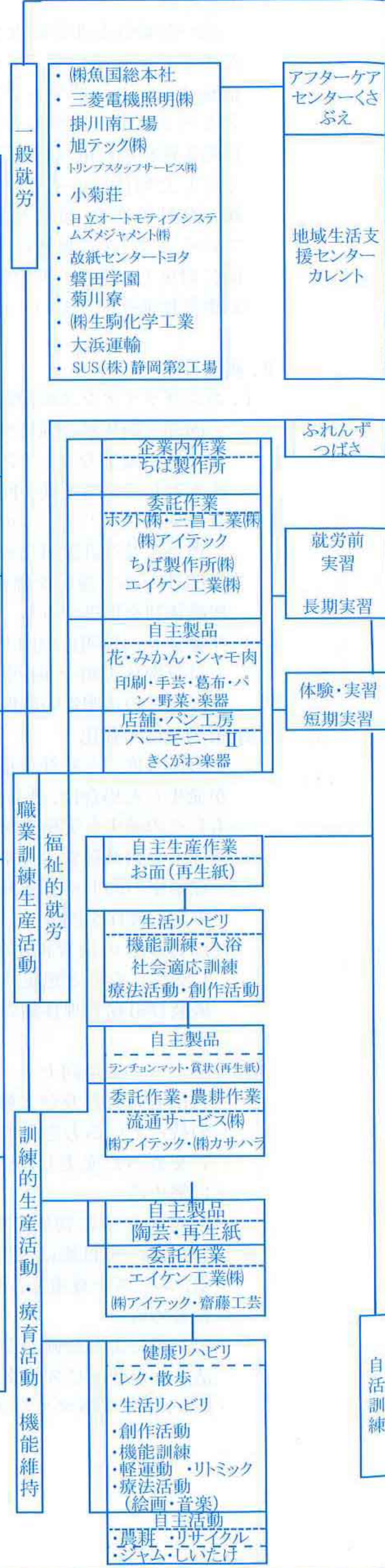


草笛の会事業体系図



支援理念・論理綱領
《支援理念》
 1. 知的障害者を中心として、様々な障害を有する利用者が働くことをはじめとする主体的活動を推進する中で、自立した生活をめざす。
 2. 全ての利用者にとって、入所したら入りっぱなしというのではなく、可能な限り多面的な社会参加・進路選択をめざす。
 3. 施設内活動に止まらず積極的に地域との交流を保障し、利用者個々に応じた職場環境や家庭的生活の実現をめざす。
 4. 施設にあずけっぱなし、あずかりっぱなしにするのではなく、施設と家庭・地域との連携・協力を大切にを進める。
 5. 地域との交流を積極的に進め、地域に根ざした施設づくりをめざす。
 6. 何より利用者の発達の可能性を大切に、科学的に統一した支援を進めるための自覚的な職員集団を確立する。
《倫理綱領》
前文
 施設利用者が人間としての尊厳が守られ豊かな社会生活が送れるよう、支援することが私たちの責務である。そのため、私たちは支援者として、確固たる倫理観念をもって、各々の役割を自覚し、自らの使命を果たすものである。ここに倫理綱領を定め、私たちの規範とする。
 1. 生命の尊厳
 私たちは、施設利用者の一人ひとりを、かけがえのない存在として大切にする。
 2. 個人の尊重
 私たちは、施設利用者の一人の人間としての個性、主体性、可能性を尊重する。
 3. 人権の擁護
 私たちは、施設利用者に対する、差別、虐待等いかなる人権侵害も許さず、人としての権利を擁護する。
 4. 社会への参加
 私たちは、施設利用者の年齢、障害の状態などにかかわらず、社会を構成する一員としての社会生活を送れるよう支援し、最大限の幸福と便益を提供する。
 5. 専門的な支援
 私たちは、自らの専門的役割と使命を自覚し、絶えず研鑽を重ね、知識、技術を高め、最大限の熱意をもってサービスを提供し、一人ひとりが豊かな生活を実感し、充実した人生が送れるよう支援する。
 6. 社会的背景と理念
 法人設立の理念と社会的背景を常に自覚し、継続的支援に心掛ける。

種別	名称	定員	事業内容
共同生活援助事業	若草の家	5	企業に就労したり、就労支援事業所・日中活動支援事業所に通う人達の日常生活上の相談に加えて、入浴、排泄又は食事の介護その他の日常生活上の支援を行う。
	城山の家	7	
	春日の家	5	
	さくらの家	5	
	おおぶちの家	10	
	カレントの家	10	
	コロポックルの家	4	
	おがさの家	5	
	たかはしの家	5	
	つちはしの家1	6	
	つちはしの家2	4	
	ほんまちの家	6	
	たかはしの家2	4	
さくらの家2	10		
はまの家	10		
ほんまちの家2	4		
小 計		100	
地域生活支援事業 他支援事業・	地域生活支援センターカレント		障害者(児)の自立した生活を支え障害者(児)の抱える課題の解決や適切なサービス利用にむけて、きめ細かく支援する。 居宅において入浴・排泄及び食事等の介護・調理・洗濯及び掃除等の家事並びに生活等に関する相談及び助言その他の生活全般にわたる支援。外出等の支援を行う。地域で暮らしている人達への緊急対応。
居室介護			
放課後等デイサービス	ふれんずつばさ	10	学校通学中の障害児に対して、放課後や夏休み等の長期休暇中において、生活能力向上のための訓練等を継続的に提供することにより、障害児の自立促進を支援する。
就労支援事業	草笛共同作業所	50	利用者が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、就労の機会を提供するとともに、生産活動その他の活動の機会の提供を通じて、その知識及び能力の向上のために必要な訓練を効果的に行う。
	しずなみ作業場	10	
	はまおか作業所	28	
	つばき作業場	12	
	だいとう作業所	20	
小 計		120	
生活介護事業	ウエルくさぶえ	20	入浴や排泄、食事等の介助、創作的活動又は生産活動の機会を提供し、利用者の自立した日常生活や社会生活を営むことができるよう、身体機能又は生活能力の向上のために必要な支援を行う。
	かすが	40	
	菊川寮	55	
小 計		115	
施設入所支援	菊川寮	55	主に夜間において、入浴、排泄及び食事等の介助、生活等に関する相談及び助言、その他の必要な日常生活上の支援を行う。
小 計		55	
合 計		400	



2019年度社会福祉法人草笛の会事業計画

I. 事業計画

高い公益性と非営利性を備えた社会福祉法人の役割がますます重要になっていく中、これまで培ってきた福祉サービスに関する専門性やノウハウ、地域の関係者とのネットワーク等を活かしながら、地域への貢献活動を積極的に取り組んでいくことが期待されている。そうした期待に応えていくために草笛の会では、経営組織体制の構築、事業運営の透明性の向上に取り組んでいくとともに、地域の生活課題や福祉ニーズに積極的に対応し、創意工夫のもとで福祉サービスの充実した事業推進を図っていく。

II. 重点目標

1. コンプライアンスの徹底

内部牽制体制の強化や情報管理の徹底、各種法令や基準等の遵守など、コンプライアンス体制を強化し、法人としての信頼性の向上を図る。

2. 経営組織のガバナンスの強化

理事会及び評議員会の適正な運営に努め、公正かつ透明性の高い適正な経営を可能にする実効性のある組織体制を構築する。

3. 事業運営の透明性の向上

計算関係書類や現況報告書の公表を適切に実施し、法人運営の透明性の確保を図る。

4. 財務規律の強化

会計年度ごとに社会福祉充実残額を明確化し、残額が発生した場合は、社会福祉充実計画を作成するとともにその確実な実施を図る。

5. 安定した財政運営の確率

- ・稼働率の向上や各種加算の確保により、事業収入の安定的確保を図る。
- ・10月からの消費税増税により、支出額の増加率は1.85%になると想定されているため、予算管理の徹底及び財務管理体制の強化を図り、経費の節減に努める。

6. サービスの質の向上

- ・利用者の意思及び人格、権利を尊重し、一人ひとりの持っている力を引出しながら、社会自立や生きがいをもった充実した生活実現のための適切な支援に努める。
- ・平成30年度に利用者虐待が発生した(3件通報)。“虐待0”を目標に、利用者の尊厳を守り、意思や要望、ニーズを尊重し、利用者本位のサービスの充実に努める。
- ・第三者による評価の受審を行い、外部の評価結果を活かしたサービスの改善を行う。
- ・ISO14001環境マネジメントシステムにより、業務

の効率化等を図るシステムづくりを促進し更なるサービスの質の向上に努める。

7. 人材の確保と育成

- ・深刻化する人材不足に対処するため、大学等との連携や訪問等の実施、実習生の積極的な受入れや就活をサポートするイベント等を実施する等の多様な人材確保の方策を講じる。
- ・内外から評価され「草笛の会で働きたい」と言ってもらえる魅力ある組織づくりに取り組む
- ・法人内研修を計画的に実施し、職員の資質向上を図る
- ・外部専門家の教育指導を仰ぎ、中堅職員の育成を図る

8. リスクマネジメント体制の強化

- ・感染症、食中毒、支援中の事故、車両事故撲滅に向けたマニュアルの整備及び更新を行うとともに、適切な周知を行う
- ・地震、風水害、火災時の対応マニュアルの整備及び更新を行い、マニュアルを活用した各種災害対策訓練を継続的に実施する
- ・利用者個人情報の管理を一元的に進め、事務所、職員による適正管理の基に利用者が安心して福祉サービスを利用できるよう、安全な情報管理を徹底する

9. 地域貢献活動の実施

- ・あらゆる事情により、一時的に障害者を支援することが困難になった家庭等に対し、当該家庭等における障害者の生活をサポートする
- ・地域の中で生活する障害児者に対して、日々の困りごとを気軽に相談できる窓口を設け、障害児者の生活の安定に貢献する
- ・こども食堂の運営を継続し、孤食の解決や地域コミュニティ機能も果たしていく

10. 施設・設備整備

- ・御前崎市御前崎字大久保地内に短期入所併設型のグループホーム「つばきの家」を整備する(グループホーム定員5名、短期入所1名)

III. 評議員・理事会・監事監査の実施・開催

定時評議員会の開催

6月、3月に開催する

理事会の開催

6月、11月、3月に開催する

監事監査の実施

・5月

・定期監査を9月、1月に実施する

第25回ジャンボエンチャョーDIYグランプリ授賞式

草笛共同作業所 職業指導員 日置 勝



草笛共同作業所分場しずなみ作業場の授産製品「ウクレレ」を限定モデルで制作した「富士山レレ2」を応募させて頂いたところ、「DIY一般部門 S B S賞」を受賞致しました。「富士山レレ2」は、主にハワイアンコアという木材にて製作し、ブリッジという部分を黒檀材に黄蝶貝を施し富士山（静岡県側からみえる宝永山が見える）の形をしております。各部位が一つ一つ手作りで出来ており、細かな部品も利用者が磨いた作品になります。この度の表彰式場に展示して頂き、冊子にて取り扱ってくださる事でしずなみ作業場の授産製品や取り組みを皆様に知っていただける良い機会になったと思います。

授賞式には、他の受賞作品も多く展示してあり、色々な作品を間近でみられる良い機会にもなり、参加した職員、利用者様も今後の励みにもなると思います。受賞作品の「富士山レレ2」は、しずなみ作業場の施設にて、展示する予定ですので興味がおありの方は、是非、遊びにいらして、手に取って触ってみてください。よろしくお願ひ致します。



島田市大津地区文化講演会 出演

草笛共同作業所 職業指導員 日置 勝



2月24日に島田市農村環境改善センターにて行われた「大津自治会文化講演会」にくさぶえバンドが出演をさせて頂きました。

自治会様よりの出演依頼で、2時間という長時間の出演になりましたが、利用者様たちは、緊張している様子はみられず、楽しそうに演奏をしておりました。

時間の遅延などもなく、スケジュール通りに落ち着いて取り組まれており、お客様にも喜んで頂けたのではないかと思います。

福祉施設のBAND活動として、今後、色々な地区の方々と交流を深めていく事は、利用者様にとっても良い成長の場になる事と思いますし、施設としても福祉に注目して下さる方が増える事は励みになると思います。

今後も、皆様に楽しく演奏を聴いて頂けるように練習を頑張っていきます。今後よろしくお願ひ致します。



ご寄付ありがとうございました。

物品寄付(平成30年11月〜平成31年2月)

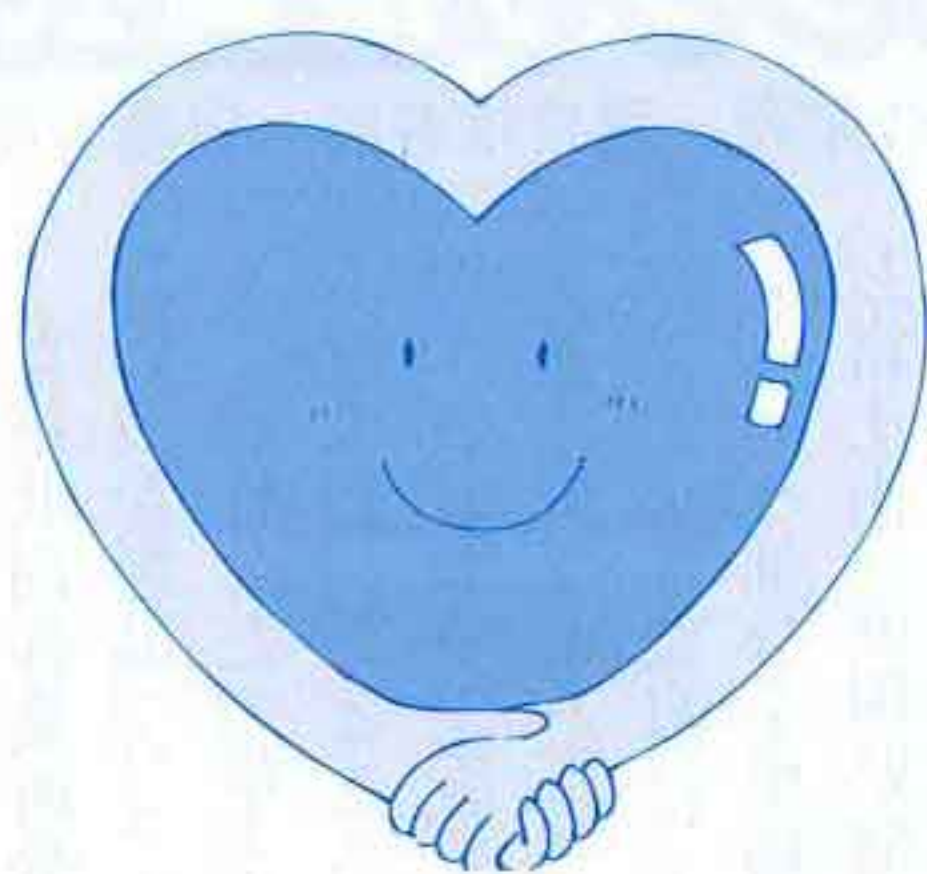
掛川茶振興協会 会長 松井三郎
「小さな親切」運動静岡県本部・カーブス菊川加茂店 (敬称略)

現金寄付(平成30年12月〜平成31年3月)

菊川市手をつなぐ育成会 フライングディスクサークル
どーなっつクラブ
全国四国研究会遠州支部
・ミックニ労働組合
・フランスベッド労働組合 (敬称略)

後援会(平成30年12月〜平成31年2月)

松井正夫、平野将吾、プロン(株)、篠原幸子、くらた看板、加藤穆志、加野順子、名取奈々、石川恵美子、栗田直美、山口信子、平川侑香、宮城嶋祥多、清水理絵、河邊尚登、渡辺廣子、中嶋さとみ、西森育代、久保田硝子修理店、山内那菜、高浜みどり、鈴木初子、坂本恵美、協和水道(株)、松永和則、内藤勇人、五島武美、五島和枝、門脇エイジ、中嶋正、東雄基、(株)アクセス、(有)星光電化センター、飯田三生、中村和枝、増田博文、(株)崇蒔、(有)保険企画、小林敏子、島田信用金庫小笠支店、長嶋印章店、(有)加藤石材店、安松啓夫、(有)セントラル石油、中日新聞御前崎専売店、増田文隆、河西一江、花本祥、高柳千年、鈴木清子、(有)金井屋、日比野則子、丸幸製茶(株)、(株)川北電気、赤堀恵俊、(株)トダックス、日比野功、渡邊好夫、小澤充、西郷和由、矢部康子、榛葉英子、岡本千秋、笠原佐和子、(株)オートクルージングアカホリ、赤堀佐代子、松浦里子、中谷大和、栗林祥子、田中いち子、楠ヶ谷美都里、岡本知子、大砂アンヘリカ、山本まさよ、渡辺大輔、鈴木由美子、大石設計、佐野純子、岡本わさ、MS遠州(株)、加藤尚希、福田和洋、福田淳子、(株)鳥よし商店、山崎光子 (敬称略)



ミックニ労働組合様



フランスベッド労働組合様

「第37回くさぶえ夏の祭典」開催変更のお知らせについて

私たち草笛の会では、地域の皆さまとの交流を図るべく毎年「くさぶえ夏の祭典」を開催させて頂いたいただき、たくさんの方にご来場を頂いております。また祭典におきましては、多くのボランティアの皆さまにもご協力を頂いており、祭典が無事に執り行えますこと感謝申し上げます。

さて、毎年猛暑の中で開催をしています夏の祭典ですが、ボランティアの皆様やご父兄から開催時期を変更してほしいとの声が年々高くなってきています。そうしたご意見を真摯に受け止め、2019年度の開催日を9月28日の土曜日に変更することになりました。

開催日が変更になりましたも、運営へのご理解ご協力の程よろしくお願い申し上げます。



平成30年12月

- 11日 障害者雇用推進セミナー2018 4日 指導監査、静岡県西部地区施設連絡会施設長会議 5日 運営会議 6日 施設見学、社団化30周年記念式典・講演会、静岡オレンジマラソン大会反省会、健康保険並びに厚生年金保険の調査
- 7日 障害児・者福祉サービス事業者説明会、日中活動支援スタッフ会議、有償運送現任研修 10日 社会福祉法人財務管理【経営分析】講座、オリブ栽培等先進地視察 11日 ギャラリー展搬入、サービス管理責任者等研修児童 12日 サービス管理責任者等研修児童 13日 自立支援協議会事務局会議 14日 有償運送現任研修 17日 ギャラリー展搬出、静岡県社会就労センター協議委員会・総会、生活支援コーディネーター事業協議体会議 18日 静岡県強度行動障害支援者育成研修【基礎講座】、東遠地区施設連絡会職員学習会第2回、全国地域生活定着支援センター関東・甲信越ブロック研修会 21日 地域交流会、クリスマス会、全国相談支援ネットワーク研修会、GHスプリンクラー整備事業入札 24日 ISO内部監査、施設長・補佐会議 28日 職員研修会 29日 冬期休業(12/31)

平成31年1月

- 1日 冬期休業(1/3) 4日 仕事始め式 9日 運営会議 10日 自立支援協議会事務局会議 11日 菊川市社会福祉大会 16日 ISO審査・初回会議他 17日 ISO審査 18日 ISO審査 御前崎市有償運送運営協議会 21日 給食協会事例研究発表会・講演会 サービス管理責任者ネットワーク会議 23日 施設長・補佐会議 24日 静岡県知的障害者施設長等研修会 25日 静岡県知的障害者施設長等研修会、発達障害のある人の感覚と運動の問題と対応について 26日 普通救命講習、職員研修会 28日 職員会議 29日 強度行動障害支援者養成研修【実践】 30日 強度行動障害支援者養成研修【実践】、グループホームつばさの家実施設計審査、第7回障害者支援施設部会全国大会、相談支援事業「アセスメント」研修会【講師】 31日 消費税増税対応講座、社会就労センター賃金向上研修会

2月

- 1日 菊川市商工会 新春賀詞交歓会、ISO委員会 2日 小さな親切運動 4日 中遠地域自立支援協議会防災部会、東遠地域自立支援協議会進路部会 5日 平成30年度静岡県相談支援従事者等専門コース別研修 6日 放課後等デイサービス事業所と学校との連絡会、平成30年度第2回掛川市社会福祉法人等社会貢献研究会、地区代表者会議 8日 運営会議 9日 職員研修会 11日 菊川市社会福祉大会 12日 労働災害防止講習会、東遠地域自立支援協議会重心部会 13日 掛川法人会研修 14日 静岡県相談支援従事者等専門コース別研修【講師】、非行・犯罪行為に至った知的障害者を支援し続ける人のための双方向参加型研修会、県知事事務部会、西施連調査研修委員会 17日 在宅重症心身障害者児対応多職種連携研修 18日 サービス管理者ネットワーク会議 19日 社会福祉法人決算実務講座、東海地区施設長等研修大会、中東遠圏域自立支援協議会運営会議 21日 東遠地区施設連絡会 職員学習会第1回、東遠地区自立支援協議会G部会 22日 施設長、補佐会議、中東遠圏域自立支援協議会就労部会 23日 東遠地区保健福祉研修会 24日 第25回エンチャードプログラム表彰式 25日 職員会議、中東遠圏域自立支援協議会全大会 26日 西部地区施設連絡会2月研修会 27日 平成30年度全国就労センター長研修会、東遠地域自立支援協議会定例協議会部会 28日 日本セルプセンター第39回総会

3月

- 1日 重症心身障害児(者)在宅支援推進連絡調整会議 4日 社会福祉法人指導監督職員研修、ふじのくにクックを食べ尽くす会E中部 5日 日知協部会協議会、給食協会掛川支部理事会、スプリンクラー整備事業県完成検査 7日 定例理事会、県知協強度行動障害研修 8日 運営会議、掛川特別支援学校高等部卒業証書授与式、東遠地域自立支援協議会居宅・訪問部会、御前崎中学校講話【講師として】 11日 菊川市社会福祉協議会理事会 12日 苦情解決第三者委員会、高等部3年移行支援会議 13日 東遠地区施設連絡会職員学習会、圏域重心部会支援者連絡会 14日 障がい者医療に関する事前検討委員会、自立支援協議会事務局会議 15日 ISO委員会、静岡県知的障害者福祉協会職員総会、静岡県社会就労センター協議会総会 18日 サービス管理責任者ネットワーク会議、生活支援コーディネーター事業協議体 19日 職員オリエンテーション 20日 職員オリエンテーション 22日 施設長、補佐会議 27日 定例評議委員会、圏域スパーバイザー連絡調整会議 29日 職員全体会議

草笛の会后援会にご加入をお願いします

平成30年度会費納入ありがとうございました。31年度も引き続きお願いいたします。

- ◎後援会会費 年間会費 1口 1,000円 何口でも結構です。
- ◎お問い合わせ 社会福祉法人草笛の会后援会事務局まで TEL (0537) 73 - 4665(代)
- ◎振込先 社会福祉法人草笛の会后援会 会長 太田順一
静岡銀行小笠支店 普通預金口座 No.015323
掛川信用金庫小笠支店 普通預金口座 No.092951
島田信用金庫小笠支店 普通預金口座 No.028126
遠州夢咲農業協同組合小笠支店 普通預金口座 No.64522
郵便振替 00870 - 8 - 21005

平成 30 年度 苦情受付・解決結果状況

1. 平成 30 年度苦情受付・解決状況について

項目	受付・解決状況	菊川寮	ウェルくさぶえ	草笛共同作業所	かすが	はまおか作業所	合計
職員対応	受付	1			1		2
	解決	1			1		2
その他	受付						
	解決						

2. 苦情の主な内容

・職員対応

利用者 A さんが利用者 B さんに顔を引っ掛れ傷を負ってしまった。電話にて謝罪を受けたが帰省の為迎えに行った際、当時現場にいた職員がいたが挨拶・謝罪がなかった。その場に職員がいたのであれば、間に入るなど配慮が欲しかった。職員の動きが緩慢になってしまっているのではないか。

利用者の安全・安心を守り、責任感と配慮のある支援に努めてほしい。職員の観察力・気付き等のスキル向上させる指導をしてほしい。(菊川寮父兄)

・職員対応

作業中に職員が利用者さんを転倒させてしまい、臀部や胸部を後方の椅子にぶつけてしまう。

当事者の職員及び他職員より父兄へ謝罪の報告がなかった。

組織的隠蔽が行われている状態であるのではないか…。

トラブルに対し可視化をし、万一トラブルなどが起こったら速やかに報告し家庭との連絡を密にして欲しい。(かすが父兄)

就労継続支援事業 (B 型)

草笛共同作業所

静岡県菊川市上平川 75 番地の 1
TEL0537-73-5239 FAX0537-73-2908

就労継続支援事業 (B 型)

だいとう作業所

静岡県掛川市浜野 2551 番地の 1
TEL0537-72-7211 FAX0537-72-7212

就労継続支援事業 (B 型)

はまおか作業所

静岡県御前崎市佐倉 1046 番地の 1
TEL0537-85-6511 FAX0537-85-6512

はまおか作業所 (就労継続支援事業 B 型)

つばき作業場

静岡県御前崎市御前崎 3017 番地の 2
TEL0548-63-5587 FAX0548-63-5587

生活介護事業

かすが

静岡県菊川市上平川 7 番地の 1
TEL0537-73-5580

生活介護事業・施設入所支援事業

菊川寮

静岡県菊川市東横地 133 番地
TEL0537-73-6202

生活介護事業

ウェルくさぶえ

静岡県掛川市大淵 4405 番地の 1
TEL0537-48-7977 FAX0537-48-3355

グループホーム

アフターケアセンターくさぶえ

静岡県菊川市上平川 87 番地の 1
TEL・FAX0537-73-0127

地域生活支援センター

カレント

静岡県菊川市上平川 87 番地の 1
TEL0537-73-0127

グループホーム

城山の家

静岡県菊川市下平川 2386 番地 1
TEL0537-73-4931

グループホーム

若草の家

静岡県菊川市上平川 75 番地の 3
TEL0537-73-6880

グループホーム

春日の家

静岡県菊川市上平川 77 番地の 3
TEL0537-73-6995

グループホーム

さくらの家

静岡県御前崎市佐倉 1046 番地の 1
TEL0537-85-1795

グループホーム

さくらの家 2

静岡県御前崎市佐倉 1046 番地の 1
TEL0537-86-7110

グループホーム

おおぶちの家

静岡県掛川市大淵 10308 番地の 1
TEL0537-48-6072

グループホーム

コロポックルの家

静岡県菊川市上平川 1185 番地の 2
TEL0537-73-0120

グループホーム

カレントの家

静岡県菊川市上平川 212 番地の 3
TEL0537-73-6001

グループホーム

たかはしの家

静岡県菊川市高橋 2860 番地の 1
TEL0537-73-1767

グループホーム

たかはしの家 2

静岡県菊川市高橋 2864 番地の 1
TEL0537-73-3997

グループホーム

つちはしの家 1・2

静岡県菊川市土橋 322 番地の 1
TEL0537-36-2574

グループホーム

ほんまちの家

静岡県菊川市下平川 1527 番地の 3
TEL0537-73-2540

グループホーム

おがさの家

静岡県菊川市下平川 841 番地の 3
TEL0537-73-1224

グループホーム

はまのの家

静岡県掛川市浜野 2549 番地
TEL0537-72-2550

パン工房

ハーモニー

静岡県菊川市上平川 7 番地の 1
TEL0537-73-1220

放課後等デイサービス事業

ふれんずつばさ

静岡県菊川市上平川 87 番地の 1
TEL:0537-73-0151

グループホーム

ほんまちの家 2

静岡県菊川市下平川 1588 番地の 1
TEL:0537-73-0731